

質問 中川議員（共産・岐阜市）令和7年10月3日（金）

4 県庁の仕事体験や県の役割を知るツアーの実施について

答弁 知事

将来を担う子どもたちに、県の仕事や役割を理解してもらい、県政を身近に感じてもらうことは、大変重要だというふうに考えております。

県では、平成23年度から、学校の夏休み期間を利用しまして、職員の子どもを対象に、親が働いている職場を訪問する「こども参観日」、子どもの授業参観日の逆ですね、親の仕事を見に来る、を開催しております。今年度は8月に約90名のお子さんたちに、県庁や県警察本部で働く親の姿を間近に見ることによりまして、県職員の仕事の一端に触れていただいたところでございます。

また、今回、初めての取組として、私自身が子どもたち全員と直接話す機会を設けまして、県職員の仕事の大切さや県政が身近な存在であることをお話をいたしまして、知事室にも入ってもらいました。

参加した子どもたちからは、「県の仕事について知る良い機会になって良かった」「将来、県庁で働いてみたい」という大変ありがたい声をいただきました。こうした取組は、議員ご指摘のとおり、県内のより多くの子どもたちにも広げていくことも意義深く、大切な取組になるのではないかと考えております。

ご提案いただいた「県庁仕事体験」や「県の役割を知るツアー」については、県の仕事や役割を理解いただく観点からも有効であり、実現に向けて具体的内容を検討してまいります。

ちなみに、他県で実施されている県庁の見学ツアーは、県庁施設の見学に加えまして、やはりクイズ形式による県庁の仕事紹介だとか、希望するテーマに応じた学習プログラムなどが行われているようでございます。

本県での実施に当たっては、これら他県での取組も参考にしつつ、施設の見学に加え、仕事の体験や、学年に合わせた学びの要素、これを加えるなど、参加した子どもたちが、県の仕事に関心を持ち、県の仕事や役割について理解を深め、将来、社会のために自分ができることを考えるきっかけになるよう見学ツアーの内容を充実させてまいりたいと考えております。

担 当 課 子ども・女性政策課

電話番号 058-272-1918

メー ル c11239@pref.gifu.lg.jp